

ひがしの子

令和4年12月3日
岐阜市立岐阜東幼稚園
園長 藤井 佐由美

朝夕は、ぐっと冷え込むようになりましたね。暖かかったり寒かったりする日が交互に訪れるため、体調を崩しやすい子どもが増えています。どうぞたっぷりの栄養と睡眠を十分にとっていただけるとよいと思います。

さて、ただいまカラフルタウンでは、移住者のコーナー「ココカラ」というスペースに、岐阜東幼稚園と加納幼稚園の紹介動画や子どもたちが作成したクリスマスの作品などが飾られています。是非、足を伸ばして行ってみてください。カラフルタウンで流れている動画のロングバージョンが、岐阜市公式チャンネル YouTube にアップされていますので、是非ご覧ください。

岐阜市科学館による「サイエンスショー」開催！！



12月1日は、岐阜市科学館の松浦先生にお越しいただき、たいよう組の子ども向けに「サイエンスショー」を実施しました。今回は、子どもたちが実験してきた色水ジュースに関するショーです。これまでに、子どもたちは、花や葉、果実や枯れ葉など、様々なものを使って色水ジュースを作ってきました。花（パンジー、ビオラ、フジ、アサガオ、チェリーセージ、オシロイバナ、ベコニア、ゼラニウムなど）や葉はとても鮮やかな色水ジュースになり、なつめ組やこあら組も真似して、ザルやビニール袋、

すりこぎなどを使って作ることを楽しんできました。きれいな花がなくなってきた秋頃には、ユリノキなどの枯れ葉やなつめ、果林、キウイなどの果実、ハスイモの葉など、今までに試したことがないものも試すようになりました。果実はなんととっても香りがよく、子どもたちは心で感じ取っていました。ハスイモの葉の緑色は澄んでいて見たことがないような鮮やかな色でした。その中で、パンジーやアサガオなどで作った色水に石鹼の泡を混ぜると、泡が青色に変化することに気付きました。こあら組やなつめ組の子どもの中にも、色が変わった不思議さに気付いている子どももいました。



そのうちに、自然物だけではなく、水性ペンや色画用紙、ひもなど「身近なものでも色水ジュ



ースを作りたい」と願うようになりました。この頃には、家庭でも毎日の遊びの様子を話す子どもが増えてきて、保護者の方も協力していろいろな素材を持たせてくださるようになりました。ある子どもが、トイレトペーパーを水に溶かしてみたところ、トロトロのゼリーみたいになったことに気がきました。そこから、周りの子どもたちも「色水ゼリーが作りたい」という願いに変わってきました。すると、翌日には保冷剤をもってくる子どもがいて、また別の日にはスライムの作り方と材料を持ってくる子どもがいました。こうして、いろいろな素材を使って色を付けていくうちに、ツートン（2色）の色水ゼリーができあがりました。これに興味が高まった子どもたちは、次に、「虹色の色水ゼリーを作りたい」と願うようになりました。スライムや保冷剤などの（半固体）を使えば、3色までは、うまく色を分けることができました。でも、色水（液体）を使うと色が混ざってしまい、カフェメニューの動画で観たようにはうまくいきませんでした。



そこで、岐阜市科学館の先生からは、色水（液体）でも、「虹色ジュースが作れる秘密」と、花びらの色素の代わりに、「紫芋の色水に、石鹼の泡や重曹、炭酸水、酢やレモン汁、食塩などの材料を混ぜたときに色がどう変化するか」という2つの実験を見せてもらいました。子どもたちは、色水（液体）では、どんなにそっと入れても全部の色が混ざってしまいうまくいかなかったのに、松浦先生がやってみると、見事に4種の色に分かれている状態を見て、不思議でなりません。実は、食塩の濃度により比重の違いが生まれ、層ができることを分かりやすく教えてもらいました。

2つ目の実験では、子どもたちが見つけた花の色水に石鹼の泡を混ぜたら、青色に変化したという体験を基に、実験してくださいました。紫芋の紫色だった色に酢を入れると、赤い色に変化し、重曹を入れると、青緑のような色に変化するなどの様子を見て、心を動かし驚いていました。答えは、紫芋に含まれるアントシアニンという成分が指示薬となり、アルカリ性の重曹や石鹼の泡を入れることで、青や緑、更に強アルカリ性の物であれば、黄色に変化していき、酸性の酢やレモン汁を入れると、ピンクや赤に変化していくというものです。食塩は、中性のため、色の変化は見られませんでした。アントシアニンは、赤紫蘇や紫キャベツ、なす、紅茶、ブドウ、赤ワイン、ブルーベリー、ペチュニアの花、アサガオ、パンジー、ペゴニアなどの色素にも含まれています。家庭でも実験できますので、親子でも楽しんでみてください。

ースを作りたい」と願うようになりました。この頃には、家庭でも毎日の遊びの様子を話す子どもが増えてきて、保護者の方も協力していろいろな素材を持たせてくださるようになりました。ある子どもが、トイレトペーパーを水に溶かしてみたところ、トロトロのゼリーみたいになったことに気がきました。そこから、周りの子どもたちも「色水ゼリーが作りたい」という願いに変わってきました。すると、翌日には保冷剤をもってくる子どもがいて、また別の日にはスライムの作り方と材料を持



《12月の保育について》

【3歳児】

<ねらい>

- 自分の好きな遊びを見つけて繰り返し楽しむ。
- 友達や大きい子のしていることに興味・関心をもってかかわる。

【4歳児】

<ねらい>

- 自分のしたいことで力を発揮し、友達と一緒に遊びを進める。
- 身近にあるものを遊びに取り入れて、自分なりに工夫して遊ぶ。

【5歳児】

<ねらい>

- 自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞き入れたりしながら遊ぶ。
- 友達と一緒にルールのある遊びを楽しんだり、遊び方を工夫したりする。



お礼

♡ 11月の保育参加及び参観へのご参加ありがとうございました。

年長児たいよう組は、「ドッジボールの親子対決」、年中児なつめ組は、「転がしドッジボールの親子対決」、年少児こあら組は、「親子ふれあい遊び&バルーン遊び」などで楽しんでいただきました。様々な場面でご理解・ご協力をいただきましてありがとうございました。

